

令和5年6月

# 湯梨浜町議会定例会

令和5年度

一般会計補正予算(第2号)参考資料  
(歳出予算 事業概要書)

東伯郡湯梨浜町

令和5年度 一般会計補正予算（第2号）

事業概要書 目次

歳出予算

款	項	ページ
2. 総務費		
	1. 総務管理費	1
	2. 徴税費	6
3. 民生費		
	1. 社会福祉費	7
	2. 児童福祉費	12
	3. 生活保護費	13
4. 衛生費		
	1. 保健衛生費	14

款	項	ページ
5. 農林水産業費		
	1. 農業費	15
6. 商工費		
	1. 商工費	17
9. 教育費		
	1. 教育総務費	20
	2. 小学校費	22
	3. 中学校費	25





【事業概要等】

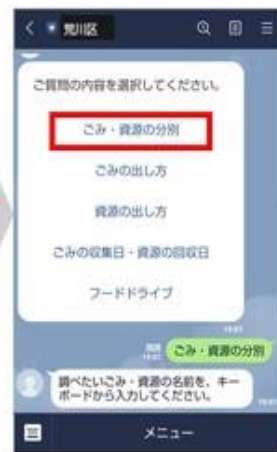
- インターネット社会において、「LINE」は国内で約9300万人以上の利用者を有する最大のコミュニケーションアプリである。利用者の利便性が高く、若者だけではなく幅広い年齢層に普及している。
- 「LINEアカウント」サービスを利用することにより、友だち登録した住民ユーザーに、属性やほしい情報を予め設定してもらうことで、住民に必要な情報を選択的に配信できるセグメント機能のほか、住民ユーザーの問いに対して用意しておいた回答を即座に返信するチャットボットなど、今後の行政情報提供の主要な窓口となる可能性がある。
- 多くの町民に活用していただけるよう、昨年度から実施している高齢者等初心者向けスマホ教室と連携し、普及を進め、デジタル社会を推進する。



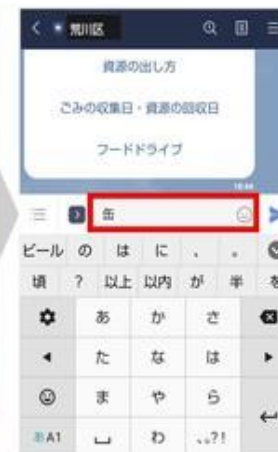
### LINE公式アカウントを活用した自動応答機能の利用方法



メニューから「ごみ・資源」を選択



「ごみ・資源の分別」を選択



調べたいごみ・資源の名前を入力



チャットボットがごみの分別方法を表示

# 歳出予算事業概要書

令和 5年度 001 一般会計  
現年 2号補正

(単位：千円)

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	11 CATV費
事業	大 0221 ゆりはまネット臨時経費 (簡略番号：001999)				
	中				
	小				
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	総-総-その他		

所属		0101010900-0000	デジタル・みらい戦略課		
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	1,835	56,350	58,185		58,185
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債		4,400	4,400	
	その他	1,834		1,834	
	一般財源	1	51,950	51,951	

**【事業概要】**

- 事業の概要と必要性
  - 【事業の概要】**  
ゆりはまネットの機器の更新・整備等を実施する。伝送路の施設管理において、公共工事に関連する支障移転など適正管理のための工事を実施する。
  - 【補正の必要性】**  
施設の適正管理のため2工事を実施する。  
①県道長和田羽合線(門田橋工区)支障移転工事  
②羽衣石地区伝送路改設工事
  - 【補正の内容】**  
工事に要する事業費 ①374千円 ②1,461千円 合計1,835千円
- 根拠法令  
湯梨浜町光ファイバーネットワーク施設の設置及び管理に関する条例
- 用地の状況
- 基本計画との関連  
**【第4次総合計画】** 未来を創造する先駆的なまちづくり (情報通信環境の整備)
- 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】**  
ゆりはまネットに係る通信機器類の一部更新及び音声告知機等機器の購入、交換や新規加入者のための施設整備を実施するほか、随時に適正管理のための対応を行う。  
**【事業の効果】**  
町内の超高速光ファイバー網の安定した維持及びサービスを行うことができる。
- 財源の説明  
**【諸収入】** 建物災害共済等共済金 1,460千円  
ゆりはまネット工事負担金 374千円  
**【一般財源】** 1千円

**【事業費内訳】**

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	1,835	1,835			
15 原材料費			合計	1,835	1,835

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
諸収入	20050302129	建物災害共済等共済金 (デジタ	1,460
諸収入	20050302498	ゆりはまネット工事負担金	374

**【補助金】**

補助金等の名称			
補助基本額		補助率	補助金額

**【実施計画】**

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

02款 01項 11目 022100000事業 ゆりはまネット臨時経費



# 歳出予算事業概要書

令和 5年度 001 一般会計  
現年 2号補正

(単位：千円)

款	02 総務費	項	02 徴税费	目	02 賦課徴収費	
事業	大	0011 賦課徴収臨時経費 (簡略番号：039394)				
	中					
	小					
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定		
補助単独区分			目的区分	総一徴税费		

所属		0101010200-0000		町民生活課 (税務)	
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	330	1,368	1,698		1,698
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	330	1,368	1,698	

<b>【事業概要】</b>	
1. 事業の概要と必要性	
<p><b>【事業の概要】</b> 令和4年度税制改正の大綱により「eLTAXを通じた申告・申請に係る対象手続の拡大」が決定され、納税者が地方公共団体に対して行う全ての申告・申請等についてeLTAXを通じて行うことができるよう所要の措置を講じることが義務化され、システム改修を進めている。この度、新たに、地方たばこ税、入湯税等の申告機能を追加する。</p> <p><b>【補正の必要性】</b> 制度の導入（対象手続きの拡大）スケジュールが発表され、令和5年10月16日までに作業を行う必要がある。</p> <p><b>【補正の内容】</b> システム改修業務委託料 330,000円（税込）</p>	
2. 根拠法令 令和4年度税制改正の大綱	
3. 用地の状況	
4. 基本計画との関連 <b>【第4次総合計画】</b> 未来を創造する先駆的なまちづくり（健全な財政運営の推進） <b>【SDGs】</b> 目標11「住み続けられるまちづくりを」	
5. 本年度の計画効果 <b>【本年度の計画】</b> 既存のシステムに対し、eLTAXを通じて地方たばこ税・入湯税の申告ができるよう機能を追加するシステム改修を行う。	
<b>【事業の効果】</b> デジタル化を通じ円滑な徴収委託業務を行う事ができる。	
6. 財源の説明 <b>【一般財源】</b> 330千円	

<b>【事業費内訳】</b>					
節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	330	330	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	330	330

<b>【特定財源の内訳】</b>			
財源	科目コード	科目名称	今回補正額

<b>【補助金】</b>			
補助金等の名称			
補助基本額	補助率	補助金額	

<b>【実施計画】</b>			
実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

02款 02項 02目 001100000事業 賦課徴収臨時経費





# 歳出予算事業概要書

令和 5年度 001 一般会計  
現年 2号補正

(単位：千円)

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	01	社会福祉総務費
事業	大	0271 支え愛活動支援事業 (簡略番号：032976)						
	中							
	小							
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3. 31			新規・継続	継続	臨・経	臨時	
経費区分	経常的経費			事業の種類 未設定				
補助単独区分				目的区分	民一社会福祉費			

所属		0101014100-0000		総合福祉課	
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	100	175	275	100	175
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	100	175	275	

**【事業概要】**

- 事業の概要と必要性  
**【事業の概要】**  
 地域住民が主体となって、障がい者や要介護者等の要支援者に対する災害時の避難支援等の仕組みづくりや支え愛マップづくりなどを通じて、災害時における要支援者に対する避難支援の具体化などに取り組む事例に対して町社会福祉協議会を通じて補助を行う。  
**【補正の必要性】**  
 事業の実施希望地区が当初より多く見込まれるため増額補正が必要となる。  
**【補正の内容】**  
 負担金補助及び交付金 100千円
- 根拠法令  
 災害時における支え愛地域づくり推進事業補助金交付要綱（県）  
 湯梨浜町わが町支え愛活動支援事業補助金交付要綱
- 用地の状況
- 基本計画との関連  
**【第4次総合計画】** 共に支え合う 町民が主役のまちづくり  
 SDGs 目標3「すべての人に健康と福祉を」
- 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】**  
 ○災害時要支援者対策促進事業 25,000円×3地区=75,000円  
 ○災害時要支援者対策ステップアップ事業 50,000円×4地区=200,000円  
 支え愛マップの作成、要援護者の特性に応じた個別避難訓練の実施、見守り・避難支援などに係る研修会の実施等地域の支え合い体制を推進する事業に要する経費を町が補助する。町が補助した同額を県が町社会福祉協議会へ補助する。  
**【事業の効果】**  
 地域の共助意識を高め、安全・安心な地域づくりに寄与することが期待できる。
- 財源の説明  
**【一般財源】** 100千円

**【事業費内訳】**

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	100	100
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	100	100

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

**【補助金】**

補助金等の名称			
補助基本額	補助率	補助金額	

**【実施計画】**

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

03款 01項 01目 027100000事業 支え愛活動支援事業

# 歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	01 社会福祉総務費
事業	大 0290 光熱費助成事業 (簡略番号：043828)	中		小	
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分	補助事業	目的区分	民一社会福祉費		

所属	0101014100-0000	総合福祉課			
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	55,250	4,301	59,551	3,927	55,624
財源内訳	国庫支出金	27,625	2,176	29,801	
	県支出金	27,625	2,125	29,750	
	地方債				
	その他				
	一般財源				

**【事業概要】**  
 1. 事業の概要と必要性  
**【事業の概要】**  
 生活困窮世帯等（生活保護・児童扶養手当・特別児童扶養手当・特別障害者手当・障害児福祉手当受給世帯、及び令和5年度住民税非課税世帯）に対し、電気料金上昇分として、1世帯当り34,000円の光熱費を助成する。財源は、県補助金1/2を充当する。  
**【補正の必要性】**  
 原油高・物価高騰が生活困窮世帯の在宅生活に深刻な影響を与えることが懸念されるため、光熱費助成を行い、切れ目のない生活支援を行う必要がある。  
**【補正の内容】**  
 令和5年度住民税非課税世帯 1世帯当たり34,000円×1,500世帯=51,000,000円  
 手当等受給世帯 1世帯当たり17,000円× 250世帯= 4,250,000円  
 2. 根拠法令  
 鳥取県物価高騰に係る生活困窮世帯支援事業補助金  
 3. 用地の状況  
 4. 基本計画との関連  
**【第4次総合計画】** 共に支え合う町民が主役のまちづくり  
 SDGs 目標3「すべての人に健康と福祉を」  
 5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】**  
 生活困窮世帯等1750世帯に、電気料金上昇分の光熱費として1世帯当たり34,000円を助成する。 34,000円×1,750世帯=59,500,000円  
**【事業効果】**  
 電気料金上昇分の光熱費を助成することにより、生活困窮者等の生活の安定につなげることができる。  
 6. 財源の説明  
**【国庫支出金】** 1/2 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 27,625千円  
**【県支出金】** 1/2 鳥取県物価高騰に係る生活困窮世帯支援事業補助金 27,625千円

**【事業費内訳】**

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費	55,250	55,250
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	55,250	55,250

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020101241	新型コロナウイルス感染症対応	27,625
都道府県支出金	15020201210	光熱費助成事業県補助金	27,625

**【補助金】**

補助金等の名称	鳥取県物価高騰に係る生活困窮世帯支援事業補助金		
補助基本額	55,250	補助率	50.0%
		補助金額	27,625

**【実施計画】**

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

03款 01項 01目 029000000事業 光熱費助成事業

# 歳出予算事業概要書

令和 5年度 001 一般会計  
現年 2号補正

(単位：千円)

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	04 老人福祉費
事業	大 0166 地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金 (簡略番号：036446)				
	中				
	小				
	細				
事業期間	令 5. 4. 1~令 6. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	民一老人福祉費		

所属		0101014200-0000	長寿福祉課		
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	△7,730	7,730			
財源内訳	国庫支出金	△7,730	7,730		
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源				

<b>【事業概要】</b>	
1. 事業の概要と必要性	
<p><b>【事業概要】</b> 防災、減災対策を推進する施設及び設備等の整備事業により防災体制の強化を図る高齢者施設に対して、整備事業の費用を助成する。(補助率：国10/10 上限773万円)</p> <p><b>【事業の必要性】</b> 高齢者施設における防災体制の強化を図るために必要である。</p> <p><b>【補正の必要性】</b> 1事業所(グループホーム信生ゆりはまの里)が非常用自家発電機設備の設置を予定していたが、申請を取りやめたため。</p> <p><b>【補正の内容】</b> 予算現額7,730千円を全額減額する。</p>	
2. 根拠法令	
<p>○地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金及び地域介護・福祉空間整備推進交付金交付要綱</p> <p>○地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金及び地域介護・福祉空間整備推進交付金の実施要綱</p> <p>○湯梨浜町補助金等交付規則</p>	
3. 用地の状況	
4. 基本計画との関連	
<p><b>【第4次湯梨浜町総合計画】</b> 共に支え合う町民が主役のまちづくり(福祉施策の推進)</p> <p><b>【第8期湯梨浜町介護保険事業計画・高齢者福祉計画】</b></p> <p><b>【SDGs目標】</b> 目標3 すべての人に健康と福祉を</p>	
5. 本年度の計画効果	
6. 財源の説明	
<b>【国庫支出金】</b> 地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金 △7,730千円	

<b>【事業費内訳】</b>					
節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	△7,730	△7,730
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△7,730	△7,730

<b>【特定財源の内訳】</b>			
財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020201414	地域介護・福祉空間整備等施設	△7,730

<b>【補助金】</b>			
補助金等の名称			
補助基本額	補助率	補助金額	

<b>【実施計画】</b>			
実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

03款 01項 04目 016600000事業 地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金

令和 5年度 001 一般会計  
 現年 2号補正

# 歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	04	老人福祉費
事業	大	0169	高齢者タクシー料金助成事業	(簡略番号：038056)				
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3. 31			新規・継続	継続	臨・経	経常	
経費区分	経常的経費			事業の種類	未設定			
補助単独区分				目的区分	民一老人福祉費			

所属		0101014200-0000		長寿福祉課	
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	20	2,957	2,977	283	2,695
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債		1,400	1,400	
	その他				
	一般財源	20	1,557	1,577	

<b>【事業概要】</b>	
1. 事業の概要と必要性	
<p><b>【事業の概要】</b>          運転免許証をもたない高齢者が、中部タクシー協同組合に加盟しているタクシー会社のタクシーを利用する場合、タクシーチケットを交付して乗車料金の一部を助成する事業である。</p> <p><b>【事業の必要性】</b>          70歳以上の運転免許不所持者の日常生活の利便と社会参加の拡大を図り、福祉の推進を図るために必要な事業である。</p> <p><b>【補正の必要性】</b>          申請者数が当初見込みより増える見込みのため増額補正する。</p> <p><b>【補正の内容】</b>          (必要見込枚数) 2,500枚 (=50冊)          今回補正額 50冊×400円=20,000円</p>	
2. 根拠法令 湯梨浜町重度障がい者等タクシー料金助成事業実施要綱	
3. 用地の状況	
4. 基本計画との関連 <b>【第4次湯梨浜町総合計画】</b> 共に支え合う町民が主役のまちづくり (地域福祉の推進) <b>【第8期湯梨浜町介護保険事業計画・高齢者福祉計画】</b> <b>【SDGs目標】</b> 目標3 すべての人に健康と福祉を 目標11 住み続けられる街づくりを	
5. 本年度の計画効果 <b>【本年度の計画】</b> 70歳以上の高齢者免許不所持者にタクシー料金を助成する <b>【事業の効果】</b> タクシーチケットによる助成により運転免許をもたない高齢者の移動を支援し、日常生活の利便性向上を図ることができる。	
6. 財源の説明 <b>【一般財源】</b> 20千円	

<b>【事業費内訳】</b>					
節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	20	20	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	20	20

<b>【特定財源の内訳】</b>			
財源	科目コード	科目名称	今回補正額

<b>【補助金】</b>			
補助金等の名称			
補助基本額	補助率	補助金額	

<b>【実施計画】</b>			
実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

03款 01項 04目 016900000事業 高齢者タクシー料金助成事業

# 歳出予算事業概要書

令和 5年度 001 一般会計  
 現年 2号補正

(単位：千円)

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	02 児童措置費
事業	大 0075 こども園整備事業 (簡略番号：006826)	中		細	
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	民一見一保育所		

所属	0101010500-0000	子育て支援課			
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	4,609	13,743	18,352	72	18,281
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債		3,700	3,700	
	その他	1,155	1,572	2,727	
一般財源	3,454	8,471	11,925		

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性  
**【事業の概要】**  
 町立認定こども園施設の故障・老朽設備の修繕などを実施し、各こども園施設を適切に管理する。  
**【補正の必要性】**  
 通園している子どもたちに、安全で安心な保育・教育環境を提供するため、設備の故障等に速やかに対処する必要がある。  
**【補正の内容】**  
 町立とうごうこども園エコキュートヒートポンプユニット更新工事が物価高騰の影響により当初予算額では工事が実施できない見込みとなったため、4,609千円追加補正する。

2. 根拠法令  
 子ども子育て支援法、児童福祉法、町立認定こども園の設置及び管理に関する条例、同管理運営に関する規則

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【第4次総合計画】**「共に支え合う 町民が主役の まちづくり」(福祉施策の推進)「志をもって共に学び 明日を拓く ひとづくり」(幼児教育の充実)  
**【過疎地域持続的発展計画】**「子育て環境の確保、高齢者等の保健及び福祉の向上及び増進」(こども園整備事業)  
**【第2期子ども・子育て支援事業計画】**「子育てをしているすべての家庭を支える環境づくり」(教育・保育施設の整備)  
**【SDGs】** 目標3「すべての人に健康と福祉を」

5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】**  
 (1)需用費(修繕)：一般修繕300千円(2)工事請負費：(わかば)プール改修3,714千円(あさひ)滑り台設置942千円(とうごう)給湯設備更新12,309千円他(3)備品購入費：(まつざき)移動用避難車1台194千円(あさひ)ワイヤレスソフ及びバイク193千円  
**【補正の効果】**  
 園児が健やかに安心して過ごせるよう、良好な園環境を提供することができる。

6. 財源の説明  
**【繰入金】** ふるさと湯梨浜応援基金 1,155千円 **【一般財源】** 3,454千円

**【事業費内訳】**

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰入金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	4,609	4,609			
15 原材料費			合計	4,609	4,609

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
繰入金	18021401001	ふるさと湯梨浜応援基金繰入金	1,155

**【補助金】**

補助金等の名称			
補助基本額		補助率	補助金額

**【実施計画】**

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

令和 5年度 001 一般会計  
現年 2号補正

# 歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	03	民生費	項	03	生活保護費	目	01	生活保護総務費	
事業	大	0010	生活保護システム整備事業 (簡略番号：030732)						
	中								
	小								
	細								
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	臨時			
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定					
補助単独区分			目的区分	民一生-その他					

所属		0101014100-0000		総合福祉課	
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	2,673	5,000	7,673		7,673
財源内訳	国庫支出金	1,336	5,000	6,336	
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	1,337		1,337	

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性  
**【事業の概要】**  
 生活保護の医療扶助について、マイナンバーカードを利用したオンライン資格確認を導入する。それに必要な生活保護システム等の改修、ネットワーク接続を行う。  
 被保護者調査に関する調査項目の追加、令和5年10月の生活保護基準改定等への対応するため、生活保護システム改修を行う。  
**【補正の必要性】**  
 生活保護医療扶助のオンライン資格確認の導入に向けて、ネットワーク回線を整備する必要がある。  
 生活保護システムの改修を行うことにより、生活保護業務を適正に行うことができる。  
**【補正の内容】**  
 委託料 2,448千円、工事請負費 225千円

2. 根拠法令

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【第4次総合計画】** 共に支え合う町民が主役のまちづくり  
 SDGs 目標1 「貧困をなくそう」

5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】**  
 生活保護システム、レセプト管理システム改修等  
**【事業の効果】**  
 確実な本人確認と資格確認を行うことができ、医療扶助の適正かつ効率的な運営を行うことができる。また、毎月の医療券等の発行事務が軽減され、事務の効率化を図ることができる。

6. 財源の説明  
**【国庫補助金】** 生活困窮者就労準備支援事業費等補助金 1,336千円  
**【一般財源】** 1,337千円

**【事業費内訳】**

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	2,448	2,448	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	225	225			
15 原材料費			合計	2,673	2,673

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020201413	被保護者・生活困窮者就労準備	1,336

**【補助金】**

補助金等の名称	生活困窮者就労準備支援事業費等補助金		
補助基本額	2,673	補助率	50.0%
		補助金額	1,336

**【実施計画】**

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

03款 03項 01目 001000000事業 生活保護システム整備事業

# 歳出予算事業概要書

令和 5年度 001 一般会計  
 現年 2号補正

(単位：千円)

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	04 母子保健費
事業	大 0212 未熟児養育医療給付事業 (簡略番号：032792)	新規・継続	継続	臨・経	経常
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3.31				
経費区分	経常的経費				
補助単独区分	事業の種類 未設定				
	目的区分 衛一保一その他				

所属	0101010500-0000 子育て支援課				
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	1,505	657	2,162	263	1,900
財源内訳	国庫支出金	485	268	753	
	県支出金	242	134	376	
	地方債				
	その他	533	118	651	
	一般財源	245	137	382	

**【事業概要】**

- 事業の概要と必要性
 

**【事業の概要】**  
 身体の発育が未熟なまま生まれ、医師により入院が必要と認められた1歳未満の乳児が指定養育医療機関において入院治療を受ける場合に、その治療に要する養育医療費の一部を公費により負担する。

**【補正の必要性】**  
 未熟児は疾病にかかりやすく生後速やかに適切な医療処置を講じる必要があるため、養育に必要な医療給付を行うことにより保護者の負担軽減を図る必要がある。  
 対象者数が当初見込みを上回るため、増額補正する。

**【補正の内容】**  
 扶助費 1,505千円 ※対象者数：5月末時点 4名（当初見込 2名）
- 根拠法令  
 母子保健法、湯梨浜町未熟児養育医療実施要綱、湯梨浜町未熟児養育医療の給付に要する費用の徴収に関する規則
- 用地の状況
- 基本計画との関連  

**【第4次湯梨浜町総合計画】「共に支え合う 町民が主役の まちづくり」（保健・医療・健康づくりの充実）**  
**【SDGs】目標3「すべての人に健康と福祉を」**
- 本年度の計画効果  

**【本年度の計画】**  
 医療が必要な未熟児に対して、その養育医療に必要な医療給付を行う。

**【補正の効果】**  
 医療給付を行うことにより、保護者の負担軽減及び乳児の健康管理や健全な育成を図ることができる。
- 財源の説明  

**【国庫支出金】** 未熟児養育医療費等国庫負担金 485千円  
**【県支出金】** 未熟児養育事業負担金 242千円  
**【その他】** 自己負担金 533千円  
**【一般財源】** 245千円

**【事業費内訳】**

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費	1,505	1,505
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	1,505	1,505

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14010201403	未熟児養育医療費等国庫負担金	485
都道府県支出金	15010301402	未熟児養育事業負担金	242
負担金	12020301001	未熟児養育医療自己負担金	533

**【補助金】**

補助金等の名称	国庫未熟児養育医療費等負担金		
補助基本額	969	補助率	75.0%
		補助金額	727

**【実施計画】**

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

04款 01項 04目 021200000事業 未熟児養育医療給付事業



令和 5年度 001 一般会計  
現年 2号補正

# 歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費
事業	大 0151 集落営農体制強化支援事業 (簡略番号：009346)	中		細	
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	農一業一農業農村整備		

所属	0101012200-0000	産業振興課 (農林水産)				
区分	事業費	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
財源内訳	国庫支出金	123	4,625	4,748		4,748
	県支出金	82	3,083	3,165		
	地方債					
	その他					
	一般財源	41	1,542	1,583		

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性  
**【事業の概要】**  
 小規模農家が共同で営農する集落営農に対して、機械施設の整備等の支援を行い、経営の多角化や次世代への円滑な運営継承を図る。  
**【補正の内容】**  
 集落営農組織：資材費高騰により、購入予定の機械(コンバイン)の価格が上昇した為、増額補正する。  
**【補正の必要性】** 補助率 1/2(県1/3 町1/6)  
 補正額 = (必要額) 4,748,000円 - (予算額) 4,625,000円 = 123,000円

2. 根拠法令  
 県集落営農体制強化支援事業実施要領  
 県集落営農体制強化支援事業費補助金交付要綱  
 湯梨浜町農林水産業間接補助金交付要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【第4次総合計画】** にぎわいと活力あるまちづくり (魅力とやりがいのある農林水産業) SDGs 目標15「陸の豊かさを守ろう」

5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】**  
 地区内の水田の過半を集積する目標を定めた「集落営農ビジョン」に基づき、農地の集約化を図る集落営農組織を支援する。組織の経営規模、形態等を踏まえた適切な生産体系を確立するために必要な農業用機械の導入費を助成する。  
**【補正の効果】**  
 集落営農組織の作業効率向上による経営安定化と集落農地の維持が図られる。

6. 財源の説明  
**【県支出金】** 82千円  
**【一般財源】** 41千円

**【事業費内訳】**

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	123	123
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	123	123

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
都道府県支出金	15020401204	集落営農体制強化支援事業費補	82

**【補助金】**

補助金等の名称	鳥取県集落営農体制強化支援事業費補助金		
補助基本額	246	補助率	33.3%
		補助金額	82

**【実施計画】**

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

05款 01項 03目 015100000事業 集落営農体制強化支援事業

# 歳出予算事業概要書

令和 5年度 001 一般会計

現年 2号補正 要求時

(単位：千円)

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費
事業	大 0331 スマート農業促進事業 (簡略番号：042304)	中		小	
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	農一業一その他		

所属	0101012200-0000	産業振興課 (農林水産)			
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	1,518	6,200	7,718		7,718
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	1,012	4,258	5,270	
	地方債				
	その他				
一般財源	506	1,942	2,448		

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】  
スマート農機の社会実装に向け、機械等の導入経費を支援する。(事業対象者:認定農業者、集落営農組織、任意組織) 補助金:事業費(税抜き)の1/2(県1/3、町1/6)

【補正の必要性】  
持続可能な農業を実現するためには省力化技術の開発・導入が課題であり、スマート農業技術の現場での普及拡大を図る必要がある。

【補正の内容】

①(新規要求)認定農業者  
防除用ドローン(税抜き1,331,500円)・農業用無人車[防除等](税抜き3,185,000円)  
補助金 2,258,250円(税抜き4,516,500円×1/2)

②(当初予算要求)認定農業者 事業(ロボットモア)取下げによる減額  
補助金 △464,000円

③(当初予算要求)認定農業者 事業(トラクター)内容の変更による減額  
補助金 △277,000円

よって今回要求額 ①-②-③=1,517,250円 ※1,518千円

2. 根拠法令  
鳥取県スマート農業社会実装加速化総合支援事業費補助金交付要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
【第4次総合計画】にぎわいと活力あるまちづくり (魅力とやりがいのある農林水産業)

5. 本年度の計画効果  
【本年度の計画】  
ドローン防除機、農業用無人車を購入して近隣の果樹園の散布を行い、省力化を図る。  
【補正の効果】  
省力化を図り持続可能な農業の実現を目指す。

6. 財源の説明  
【県補助金】1,012千円  
【一般財源】506千円

**【事業費内訳】**

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	1,518	1,518
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	1,518	1,518

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
都道府県支出金	15020401439	スマート農業社会実装推進事業	1,012

**【補助金】**

補助金等の名称	スマート農業社会実装加速化総合支援事業費補助金		
補助基本額	3,036	補助率	33.3%
		補助金額	1,012

**【実施計画】**

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

05款 01項 03目 033100000事業 スマート農業促進事業

# 歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	06	商工費	項	01	商工費	目	02	商工振興費	所属	0101012100-0000	産業振興課 (商工観光)
事業	大	0290	県制度融資利子補給補助金事業	(簡略番号：037582)							
	中										
	小										
	細										
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3. 31			新規・継続	継続	臨・経	臨時				
経費区分	経常的経費			事業の種類	未設定						
補助単独区分	補助事業			目的区分	商一その他						

財源内訳	区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
	事業費	781	12,929	13,710		13,710
	国庫支出金	555		555		
	県支出金	390	6,462	6,852		
	地方債					
	その他		6,302	6,302		
一般財源	△164	165	1			

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性  
**【事業の概要】**  
 災害や経済変動事象により影響を受けた町内事業者が利用する県制度融資の利子負担を県と町で軽減するため、利子相当額の補助金を交付する。  
**【補正の必要性】**  
 エネルギー価格高騰や円安の影響を受けた町内事業者の資金繰り負担を軽減するために必要である。  
**【補正の内容】**  
 補助金781千円 (必要額1,110千円-予算額329千円)  
 必要額：価格高騰・円安関連融資分 (4件) 538千円  
 エネルギー・原材料価格高騰融資分 (4件) 572千円 **【新規】**

2. 根拠法令  
 鳥取県企業自立サポート事業基本要綱  
 鳥取県新型コロナウイルス感染症対応利子補助金交付要綱 **【補完型】**  
 湯梨浜町地域経済変動対策資金利子補給補助金 (金融機関) 交付要綱  
 湯梨浜町災害等緊急対策資金利子補給補助金交付要綱 (改正予定)

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【第4次総合計画】** にぎわいと活力のあるまちづくり (商工業の振興)  
 SDGs 目標 9「産業と技術革新の基盤をつくろう」

5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】**  
 新型コロナウイルス、燃油価格高騰等による県制度融資を実質無利子化している金融機関に補助金を交付する。また災害や経済変動事象により県制度融資が創設された場合、県と協調してその利子負担軽減を図る。  
**【補正の効果】**  
 事業者の県制度融資の利子負担を軽減する。

6. 財源の説明  
**【国庫補助金】** 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 555千円  
**【県補助金】** 県制度融資利子補給補助金 390千円  
**【一般財源】** △164千円

**【事業費内訳】**

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	781	781
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	781	781

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020101241	新型コロナウイルス感染症対応	555
都道府県支出金	15020501207	県制度融資利子補給補助金	390

**【補助金】**

補助金等の名称	県制度融資利子補給補助金				
補助基本額	781	補助率	50.0%	補助金額	390

**【実施計画】**

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

06款 01項 02目 029000000事業 県制度融資利子補給補助金事業

# 歳出予算事業概要書

令和 5年度 001 一般会計  
現年 2号補正

(単位：千円)

款	06 商工費	項	01 商工費	目	02 商工振興費
事業	大 0311 物価高騰対策商品券発行事業 (簡略番号：044529)	中		細	
事業期間	令 5. 7. 1～令 6. 3. 31	新規・継続	新規	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	商-その他		

所属	0101012100-0000	産業振興課 (商工観光)			
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	47,000		47,000		47,000
財源内訳	国庫支出金	47,000		47,000	
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源				

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性

**【事業の概要】**  
エネルギー価格や物価が高騰し町民の生活や経済活動に大きな影響を与えている。町内の消費を喚起し、地域経済の活性化と町民の生活を支援するため、プレミアム付き商品券発行事業を業務委託する費用を計上する。

**【補正の必要性】**  
町内消費を喚起し、町民生活と事業者支援をすることにより町経済の活性化を図る。

**【補正の内容】**  
委託料47,000千円 (必要額47,000千円-予算額0千円)  
商品券のプレミアム分 (上乗せ分) と事務費に対する業務を委託する。  
① プレミアム分 10,000円×25%×18,000冊=45,000千円  
② 事務費分 2,000千円 (印刷費、郵券代、振込手数料等)

2. 根拠法令

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【第4次総合計画】** 「にぎわいと活力あるまちづくり」 (商工業の振興)  
SDGs 目標 8 「働きがいも経済成長も」

5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】**  
1冊10,000円で購入すると町内の商店・事業所で12,500円の買い物ができる商品券を18,000冊発行する。  
**【補正の効果】**  
地域経済の活性化を図るとともに町民の生活を支援する。

6. 財源の説明  
**【国庫支出金】** 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 47,000千円

**【事業費内訳】**

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	47,000	47,000	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	47,000	47,000

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020101241	新型コロナウイルス感染症対応	47,000

**【補助金】**

補助金等の名称	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金				
補助基本額	47,000	補助率	100.0%	補助金額	47,000

**【実施計画】**

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

06款 01項 02目 031100000事業 物価高騰対策商品券発行事業

令和 5年度 001 一般会計  
現年 2号補正

# 歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	06 商工費		項	01 商工費	目	06 温泉保養施設費		
事業	大	0003	温泉保養施設管理臨時経費 (簡略番号：032450)				中	
	中						小	
	細						事業期間	令 5. 4. 1~令 6. 3. 31
	新規・継続		継続	臨時				
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定				
補助単独区分			目的区分	商-その他				

所属	0101012100-0000		産業振興課 (商工観光)			
区分	事業費	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
財源内訳	国庫支出金	3,337	23,672	27,009		27,009
	県支出金					
	地方債		23,600	23,600		
	その他					
	一般財源	3,337	72	3,409		

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性  
 【事業の概要】  
 町多目的温泉保養施設レストラン (平成6年供用開始) の経年劣化に伴う施設修繕と植栽管理を行う。  
 【補正の必要性】  
 老朽化の進む設備を改修、更新等を行うことで同施設の適切な管理による長寿命化を図り、来館者の満足度を高める。  
 【補正の内容】  
 雨樋取替修繕 (125千円)、植栽管理委託 (1,374千円)、グリーストラップ更新工事 (1,738千円)、新規入居前クリーニング (100千円)

2. 根拠法令  
 湯梨浜町多目的温泉保養施設設置及び管理に関する条例  
 湯梨浜町多目的温泉保養施設設置管理規則

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
 【第4次総合計画】にぎわいと活力あるまちづくり (観光の振興)  
 【過疎地域持続的発展計画 (令和3年度~令和7年度)】産業の振興  
 SDGs 目標 1 1 「住み続けられるまちづくりを」

5. 本年度の計画効果  
 【本年度の計画】  
 レストランの設備更新や植栽管理を行う。  
 【補正の効果】  
 同施設の適切な管理を行い、来館者の満足度を高める。これにより、レストランまたは龍鳳閣や燕趙園など町内観光施設への来館者の増加につなげる。

6. 財源の説明  
 【一般財源】 3,337千円

【事業費内訳】					
節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	125	125	25 寄附金		
11 役務費	100	100	26 公課費		
12 委託料	1,374	1,374	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	1,738	1,738			
15 原材料費			合計	3,337	3,337

【特定財源の内訳】			
財源	科目コード	科目名称	今回補正額

【補助金】					
補助金等の名称					
補助基本額		補助率		補助金額	

【実施計画】					
実施計画	部			実施計画計上額	
	章				
	節				
	細節				

06款 01項 06目 000300000事業 温泉保養施設管理臨時経費

# 歳出予算事業概要書

令和 5年度 001 一般会計  
現年 2号補正

(単位: 千円)

款	09 教育費	項	01 教育総務費	目	03 給食事業費
事業	大 0055 湯梨浜学校給食センター管理運営経常経費 (簡略番号: 037705)				
	中				
	小				
	細				
事業期間	令 5. 4. 1~令 6. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	教一保一学校給食費		

所屬	0101012600-0000 教育総務課					
財源内訳	区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
	事業費	△1,713	58,644	56,931	6,700	50,232
	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債					
	その他					
一般財源	△1,713	58,644	56,931			

### 【事業概要】

- 事業の概要と必要性
  - 【事業の概要】学校給食センターを適切に管理運営するための経費である。
  - 【補正の必要性】人事異動により正職員が配置されたため、会計年度任用職員(パートタイム指導調理員)1名分の報酬等の減額補正を行うもの。
  - 【補正の内容】
    - ・報酬 △1,419千円
    - ・職員手当等 △244千円(期末手当)
    - ・共済費 △26千円(社会保険料、労災保険料)
    - ・旅費 △24千円(通勤手当)
- 根拠法令  
地方教育行政の組織及び運営に関する法律・学校教育法  
学校給食法・湯梨浜町立学校給食センター設置条例
- 用地の状況
- 基本計画との関連  
【第4次総合計画】志をもって共に学び明日を拓くひとづくり  
【SDGs】目標3「すべての人に健康と福祉を」
- 本年度の計画効果  
【本年度の計画】学校給食法「衛生管理基準」に沿った給食センターの運営を行い、学校給食の運営を円滑に行い、地産地消を推進し、安心安全でおいしい学校給食の提供をする。
- 財源の説明  
【一般財源】△1,713千円

### 【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬	△1,419	△1,419	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	△244	△244	18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費	△26	△26	19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	△24	△24	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△1,713	△1,713

### 【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

### 【補助金】

補助金等の名称				
補助基本額		補助率		補助金額

### 【実施計画】

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

09款 01項 03目 005500000事業 湯梨浜学校給食センター管理運営経常経費

# 歳出予算事業概要書

令和 5年度 001 一般会計  
現年 2号補正

頁  
(単位：千円)

款	09	教育費	項	01	教育総務費	目	03	給食事業費
事業	大	0210 泊小学校給食費經常経費 (簡略番号：013648)						
	中							
	小細							
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3.31			新規・継続	継続	臨・経	經常	
経費区分	未設定		事業の種類	未設定				
補助単独区分			目的区分	教一保一学校給食費				

		所屬	0101012600-0000		教育総務課		
財源内訳	区分	事業費	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
			△304	9,371	9,067	947	8,121
		国庫支出金					
		県支出金					
		地方債					
		その他					
		一般財源	△304	9,371	9,067		

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性
  - 【事業の概要】  
泊小学校は自校調理方式によって、児童・教職員へ毎日の学校給食を提供する。本施設を適正に維持管理するための經常経費である。
  - 【補正の必要性】  
人事異動による会計年度任用短時間勤務職員の期末手当の減額補正を行うもの。
  - 【補正の内容】  
職員手当等 △304千円 (期末手当)
2. 根拠法令  
地方教育行政の組織及び運営に関する法律  
学校給食法  
学校給食衛生管理基準
3. 用地の状況
4. 基本計画との関連  
【第4次総合計画】志をもって共に学び明日を拓くひとりづくり  
【SDGs】目標3「すべての人に健康と福祉を」
5. 本年度の計画効果  
【本年度の計画】  
栄養職員の指導により、泊小学校児童に対して年間通して約24,000食を調理し提供するもの。季節感を取り入れながら地域の豊富な食材を使い、安心安全で美味しい給食を提供する。  
【事業の効果】  
地産地消を積極的に推進することで地域の歴史や文化、産物を学び、働く人々への感謝のこころを醸成する。地元産の食材を取り入れながら安全安心で美味しい栄養バランスのとれた給食を提供し、児童の健康の保持増進と食育推進を図る。
6. 財源の説明  
【一般財源】△304千円

**【事業費内訳】**

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	△304	△304	18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△304	△304

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

**【補助金】**

補助金等の名称			
補助基本額	補助率	補助金額	

**【実施計画】**

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

09款 01項 03目 021000000事業 泊小学校給食費經常経費

# 歳出予算事業概要書

令和 5年度 001 一般会計  
現年 2号補正

(単位：千円)

款	09	教育費	項	02	小学校費	目	01	学校管理費	
事業	大	0016 教師用教科書・指導書購入事業 (簡略番号：013906)							
	中								
	小細								
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3. 31		新規・継続		継続		臨・経	臨時	
経費区分	未設定		事業の種類		未設定				
補助単独区分			目的区分	教一小学校費					

所属		0101012600-0000		教育総務課		
財源内訳	区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
	事業費	△617	740	123	100	24
	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債					
その他						
一般財源	△617	740	123			

<b>【事業概要】</b>	
1. 事業の概要と必要性	
<p><b>【事業の概要】</b> 教育指導用等に必要な教科書等を整備する。</p> <p><b>【補正の必要性】</b> 令和5年度文部科学省当初予算に計上された「学びの保障・充実のための学習者用デジタル教科書実証事業」において、対象校とならなかった泊小学校分（転入児童分含む。）の購入経費を確保し、対象校として確定した羽合小学校と東郷小学校の2校分の購入経費を減額するもの。</p> <p><b>【補正の内容】</b> 需用費 △617千円</p>	
2. 根拠法令 教育基本法	
3. 用地の状況	
4. 基本計画との関連	
<p><b>【第4次総合計画】</b> 志をもって共に学び明日を拓くひとづくり</p> <p><b>【SDGs】</b> 目標4「質の高い教育をみんなに」</p>	
5. 本年度の計画効果	
<p><b>【本年度の計画】</b> 令和5年度学級編成に対応した学習者用デジタル教科書（小学校5・6年生算数）を整備する。（小学校5・6年生外国語は当初から全校が国の無償提供の対象）</p> <p><b>【計画の効果】</b> 教員の授業環境の整備と子どもたちの学習意欲と習熟度の向上を図る。</p>	
6. 財源の説明	
<b>【一般財源】</b> △617千円	

<b>【事業費内訳】</b>						
	節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01	報酬			16	公有財産購入費	
02	給料			17	備品購入費	
03	職員手当等			18	負担金、補助及び交付金	
04	共済費			19	扶助費	
05	災害補償費			20	貸付金	
06	恩給及び退職年金			21	補償、補填及び賠償金	
07	報償費			22	償還金、利子及び割引料	
08	旅費			23	投資及び出資金	
09	交際費			24	積立金	
10	需用費	△617	△617	25	寄附金	
11	役務費			26	公課費	
12	委託料			27	繰出金	
13	使用料及び賃借料				予備費	
14	工事請負費					
15	原材料費					
				合計	△617	△617

<b>【特定財源の内訳】</b>			
財源	科目コード	科目名称	今回補正額

<b>【補助金】</b>					
補助金等の名称					
補助基本額		補助率		補助金額	

<b>【実施計画】</b>					
実施計画	部			実施計画	
	章			計上額	
	節				
	細節				

09款 02項 01目 001600000事業 教師用教科書・指導書購入事業



令和 5年度 001 一般会計  
現年 2号補正

# 歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	09	教育費	項	02	小学校費	目	01	学校管理費
事業	大	0127	少人数学級実施県負担金	(簡略番号：014042)				
事業	中							
事業	小							
事業	細							
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	臨時		
経費区分	未設定		事業の種類	未設定				
補助単独区分			目的区分	教一小学校費				

所属	0101012600-0000		教育総務課		
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	2,000	2,000	4,000		4,000
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	2,000	2,000	4,000	

## 【事業概要】

- 事業の概要と必要性  
【事業の概要】  
きめ細やかな教育を実践するため、令和5年度の町基準では小学1～4年生が30人以下、5・6年生が33人以下、県基準では小学1～4年生が30人以下、5・6年生が35人以下をもって学級編制し、必要となる教員の増員にかかる県費負担教職員の人件費等を県への協力金として負担する。  
【補正の必要性】  
当初予算要求時は、羽合小学校6年生(80名)のみが少人数学級対象学年であったが、年度末の転出入の結果、羽合小学校5年生(80名 R5.5.1時点)も対象学年となり、県への協力金の増額が必要である。  
【補正の内容】少人数学級実施県負担金を2,000千円増額する。
- 根拠法令  
公立義務教育諸学校の学級編制及び教職員定数の標準に関する法律、鳥取県公立小・中・義務教育・特別支援学校学級編制基準
- 用地の状況
- 基本計画との関連  
【第4次総合計画】志をもって共に学び明日を拓くまちづくり  
【SDGs】目標4「質の高い教育をみんなに」
- 本年度の計画効果  
【本年度の計画】  
令和5年度は、羽合小5,6年生の学級編制にあたり県協力を負担する。  
・計算式：(5,6年生とも) 児童数：80人/学級数：2学級=40人  
児童数：80人/学級数：3学級=26.7人  
※県基準(1学級35人以下)を満たすために5,6年生とも3学級編成(国基準では2学級編成)となり、教員が計2名増員となることから、県の協力金として町の負担4,000千円(2,000千円×2名分)が発生する。(基準日は令和5年5月1日)  
【事業の効果】  
学習中に児童一人一人の理解度、作業の様子や状況を把握しやすくなり、個々の児童に合った的確な支援をすぐに行うなどのきめ細やかな対応ができる。
- 財源の説明  
【一般財源】 2,000千円

## 【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	2,000	2,000
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	2,000	2,000

## 【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

## 【補助金】

補助金等の名称		
補助基本額	補助率	補助金額

## 【実施計画】

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

09款 02項 01目 012700000事業 少人数学級実施県負担金

# 歳出予算事業概要書

令和 5年度 001 一般会計  
 現年 2号補正

(単位：千円)

款	09 教育費	項	02 小学校費	目	01 学校管理費	
事業	大	0210 泊小学校管理運営経常経費 (簡略番号：014078)				
	中					
	小					
	細					
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分	未設定		事業の種類	未設定		
補助単独区分			目的区分	教一小学校費		

所属		0101012600-0000		教育総務課		
区	分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
財源内訳	事業費	△2,417	27,533	25,116	1,939	23,178
	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債					
	その他		40	40		
	一般財源	△2,417	27,493	25,076		

【事業概要】

- 事業の概要と必要性  
 【事業の概要】年間を通じて、円滑な学校運営を行う。  
 <教育目標>「豊かな心と確かな学力を持ち、ふるさとを誇りに思い、未来を切り拓き、たくましく生きる児童の育成」  
 <努力点>わかる授業の創造と確かな学力の育成。潮風の中でたくましく生きる心と体の育成。ふるさとを誇りに思う児童の育成と開かれた学校づくり。  
 【補正の必要性】  
 県非常勤講師が配置されたため、町会計年度任用職員（児童支援員）1名分の報酬等の減額補正を行うもの。  
 【補正の内容】  
 ・報酬 △1,592千円 ・職員手当等 △367千円（期末手当）  
 ・共済費 △373千円（共済組合負担金、社会保険料、労災保険料）  
 ・旅費 △85千円（通勤手当）
- 根拠法令  
 教育基本法、学校教育法、学校保健安全法、湯梨浜町立小中学校管理規則
- 用地の状況
- 基本計画との関連  
 【第4次総合計画】志をもって共に学び明日を拓くひとづくり  
 【SDGs】目標4「質の高い教育をみんなに」
- 本年度の計画効果  
 【補正の計画】  
 ①教育環境の整備 町会計年度任用職員の配置（学校事務補助員1名、児童支援員2名、学校図書司書補助員1名）  
 ②令和5年度の在籍児童数・学級数：児童数115名、通常学級106名(6学級)、特別支援学級9名(3学級)、1年生14名(1学級)(うち特別支援1名)、2年生25名(1学級)(うち特別支援2名)、3年生18名(1学級)(うち特別支援2名)、4年生20名(1学級)(うち特別支援0名)、5年生22名(1学級)(うち特別支援1名)、6年生16名(1学級)(うち特別支援3名)  
 【事業の効果】  
 円滑な学校運営を行い教育目標の実現をめざすことができる。
- 財源の説明  
 【一般財源】△2,417千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬	△1,592	△1,592	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	△367	△367	18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費	△373	△373	19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	△85	△85	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△2,417	△2,417

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

【補助金】

補助金等の名称				
補助基本額		補助率	補助金額	

【実施計画】

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

## 歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	09	教育費	項	03	中学校費	目	01	学校管理費	所属	0101012600-0000	教育総務課	
事業	大	0015 教師用教科書、指導書 (簡略番号: 024400)										
	中											
	細											
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3. 31		新規・継続	継続		臨・経	臨時					
経費区分	未設定		事業の種類	未設定								
補助単独区分			目的区分	教一中学校費								

区	分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
		事業費	△1,092	1,092		
財	源	国庫支出金				
		県支出金				
		地方債				
		その他				
		一般財源	△1,092	1,092		

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性  
 【事業概要】  
 教育指導に必要な学習者用デジタル教科書を購入する。  
 【補正の必要性】  
 令和5年度文部科学省当初予算に計上された「学びの保障・充実のための学習者用デジタル教科書実証事業」において、湯梨浜中学校が対象校として確定したため、予算を皆減とするもの。  
 【補正の内容】  
 需用費 △1,092千円

2. 根拠法令  
 教育基本法

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
 【第4次総合計画】志をもって共に学び明日を拓くひとつづくり  
 【SDGs】目標4「質の高い教育をみんなに」

5. 本年度の計画効果  
 【本年度の計画】  
 すべての生徒に対して学習者用デジタル教科書（中学校1～3年生数学）を整備する。（中学校1～3年生外国語は当初から国の無償提供の対象）  
 【計画の効果】  
 教員の授業環境の整備と子どもたちの学習意欲・習熟度の向上を図る。

6. 財源の説明  
 【一般財源】△1,092千円

【事業費内訳】

節		補正要求	補正査定	節		補正要求	補正査定
01	報酬			16	公有財産購入費		
02	給料			17	備品購入費		
03	職員手当等			18	負担金、補助及び交付金		
04	共済費			19	扶助費		
05	災害補償費			20	貸付金		
06	恩給及び退職年金			21	補償、補填及び賠償金		
07	報償費			22	償還金、利子及び割引料		
08	旅費			23	投資及び出資金		
09	交際費			24	積立金		
10	需用費	△1,092	△1,092	25	寄附金		
11	役務費			26	公課費		
12	委託料			27	繰出金		
13	使用料及び賃借料				予備費		
14	工事請負費						
15	原材料費			合計		△1,092	△1,092

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

【補助金】

補助金等の名称			
補助基本額	補助率	補助金額	

【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

09款 03項 01目 001500000事業 教師用教科書、指導書

# 歳出予算事業概要書

令和 5年度 001 一般会計  
 現年 2号補正

(単位：千円)

款	09 教育費	項	03 中学校費	目	01 学校管理費
事業	大 0124 少人数学級実施県負担金 (簡略番号：020031)				
	中				
	小				
	細				
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	未設定	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	教一中学校費		

所属		0101012600-0000		教育総務課	
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	△2,000	4,000	2,000		2,000
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	△1,383	2,683	1,300	
	一般財源	△617	1,317	700	

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性  
**【事業の概要】** きめ細やかな教育を実践するため、町及び県基準ともに中学1年生は33人以下、2年生と3年生は35人以下をもって学級編制し、必要となる教員の増員にかかる県費負担教職員の人件費等を県への協力金として負担する。  
**【補正の必要性】** 当初予算要求時は、湯梨浜中学校1年生（但し県全額負担）、2年生が少人数学級の対象学年であったが、年度末の転出入の結果、1年生（125人 R5. 5. 1時点）は対象外となった。県が示す教職員の配当基準表に現状を当てはめると、教職員の配置は1名増のみ（当初予算要求時は2名増で計上）となり、県協力金の減額が必要となった。  
**【補正の内容】** 少人数学級実施県負担金を2,000千円減額する。

2. 根拠法令  
 公立義務教育諸学校の学級編制及び教職員定数の標準に関する法律、鳥取県公立小・中・義務教育・特別支援学校学級編制基準

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【第4次総合計画】** 志をもって共に学び明日を拓くひとつづくり  
**【SDGs】** 目標4「質の高い教育をみんなに」

5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】** 令和5年度は、湯梨浜中学校の次の学年に県協力金を負担する。  
 ・計算式 2年生 生徒数：146人／学級数：4学級＝36.5人  
           生徒数：146人／学級数：5学級＝29.2人  
 ※県基準（1学級35人以下）を満たすため、5学級編成となり、教員が1名増員となることから県の協力金としての町の負担（2,000千円×1＝2,000千円）が発生する。  
 （基準日は令和5年5月1日）  
**【事業の効果】** 学習中に生徒一人ひとりの理解度、作業の様子や状況を把握しやすくなることで、生徒に合った声掛けや的確な支援をすぐに行うなど、きめ細やかな対応をすることができる。

6. 財源の説明  
**【繰入金】** ふるさと湯梨浜応援基金繰入金 △1,383千円  
**【一般財源】** △617千円

**【事業費内訳】**

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	△2,000	△2,000
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰入金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△2,000	△2,000

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
繰入金	18021401001	ふるさと湯梨浜応援基金繰入金	△1,383

**【補助金】**

補助金等の名称			
補助基本額		補助率	補助金額

**【実施計画】**

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

09款 03項 01目 012400000事業 少人数学級実施県負担金